

第一次産業を支え、

食と社会に貢献する

ヨ

シダエルシス株式会社は、日本で初めて手動式の養鶏用給餌機を開発した採卵養鶏機器専門メーカーです。

同社は、日本の食生活にかかせない「卵」を安定的に供給する設備機器の開発から製造・販売まで、すべてを自社で行い、数多くの自社特許製品を取り扱っています。給餌機、総合集卵装置、自動除糞装置などを組み合わせた「ヨシダ式全自動養鶏システム」は、高水準の鶏の産卵率・生存率を誇り、国内で大きなシェアを占めています。

現在では、鶏舎建築と内部設備を合わせた「総合プラント会社」として、畜舎はもとより鶏糞処理施設やGPセンター、さらに一般の大型倉庫や物流センター等の建設

や断熱工事の実績を日々積み重ね、前進を続けています。

「より優れたものを!!」

情熱を持って理想を追求する

和

歌山工業高等専門学校を卒業後、大阪で就職した狩谷さん。「都会への憧れもありましたが、やっぱり暮らすなら地元かなと思って戻ってきました」と笑顔で話し、「御坊で働くことを考えていたとき、子どものころから地元企業として身近にあった当社が、技術職を募集していたことが入社のかっけですね」と振り返ります。

平成27年にも本紙で紹介させていただいた狩谷さん、今年で勤続13年目を迎え、現在も技術部で機械設計を行っている

ます。「現地調査やお客様との打ち合わせなど、お客様と関わる機会が以前よりも増えました」と話します。

仕事の魅力について伺うと、「お客様のご要望に応えられるよう、社員みんながチームとなって、試行錯誤しながら養鶏機械を造り上げ、実際に機械がお客様のところに設置されたとき、そして、お客様から喜びの声を聞かせていただいたときに、達成感や仕事のやりがいを感じます」と笑顔を見せます。

「養鶏機械をより早く、より簡単に製造できたり、またお客様がメンテナンスしやすいようにとか、今よりもっと良いものにしていきたい」と目標を話す狩谷さん。より優れたものへの限りない情熱を持って、更に新しい可能性と価値を目指していく。同社の理念のもと、日々仕事に取り組んでいます。



写真を撮るのが大好きです。

写真を撮るのが趣味な狩谷さん。「写真は今しかない子どもたちの記録を残せるので、今の生活にびったりな趣味だと思っています」と父親の一面を覗かせます。

また狩谷さんは、昔から二輪車が好きで、今はロードバイクで走りに行くのが楽しいとのこと。「目的地を決めて、計画を立てて、長距離を走り切ったときに味わえる達成感が魅力です」と力を込め、「ぎのくに線サイクルトレイン」も利用してみたい」と笑顔で話してくれました。

御坊で見つけよう

Work-Life Balance

ワークライフバランス

皆さんは、御坊市内にある企業が、そこで働く人がどのようなお仕事をされているかご存知ですか？

このコーナーでは、御坊市内にある企業とそこで働くひとを紹介します。

vol.6



ヨシダエルシス株式会社

(御坊市藤田町吉田155)

かりやまさき

狩谷正樹さん / 技術部

